

村の分校

教

頭としての振り出しは、津軽地方にある高等学校の分校でした。村の人達が熱望して誘致された分校は、村から多大な協力を得ていました。分校には体育館もグラウンドもなく、それらは村の施設を使用して貰っていました。また村の好意で給食までお世話を頂いていました。更にはスクールバスも村で提供してくれていましたので、近辺の市町村からも生徒達に通って来ることができ、入試の倍率は、何時も定員を上回っていました。分校の立地場所も村の中心地、役場や公民館、交流センターなどが設置されている区画で、村の文教地区とでも言うべき所です。冬には、村から除雪車が毎日来てくれる程の手厚い対応でした。この故に、歴代の教頭と村との繋がりは綿密で良い関係でした。しかし残念なことに、若い先生方は村の人達と殆どと言って良いほど交流がありません。彼等は自分から進んで村の人達と交流しようという意識が薄かったように思います。

学

校の近くに、ご高齢の方達が集まって草鞋などの藁細工を作っている所がありました。もうすぐ百歳になれるというおばあさんもいました。皆さんお元気です、その上とても明るい方々なのです。この人達の前に出ると、どんなやんちゃな生徒達もすっかりおとなしくなつて、素直になるのです。問題を起し登校謹慎になつた生徒を、その理由は伏せて、おばあちゃん達に何日間か藁細工の指導をして貰つたことがあります。彼女達は、その男子生徒が何故ここに来ることになつたのか、その理由を聞きませんでした。ただただ、その生徒の来所を歓迎し、手取り足取りの状態で藁細工の作り方を教えてくれるのです。そして、その作業をしながら、自分達の来し方を話してくれるのです。生徒にとっては遠い昔話ですが、今の時代がいかに便利になつたか暮らしやすくなつたかを、こんこんと聞かされるうちに、自分の

不始末に気付かされたようです。その生徒は以来謹慎になることはなく無事に卒業して行きました。

分

校の修学旅行は2年生の12月に計画されていました。この期間は航空運賃などが安くなるのです。他の学校と同様に1年生から積み立てをしているのですが、この月々の積み立てが滞っている生徒がいました。父親の失業が原因だったのです。あと数万円と言うところが足りないのです。夏休みにアルバイトをして旅費にあてることも、村のことでその働き口もありません。はたと考えて、私は村の公民館長さんを訪ねました。公民館には図書室があり、夏休みは小・中学生が大勢やってくるのです。その受付などにバイトを使ってくれないかと相談を持ちかけました。勿論、修学旅行の旅費のためであることも、話しました。私の話を聞いた公民館長さんは、協力しようと思つて下さつたのです。十日間ほど働かせて頂いたと思います。お陰で、その生徒は皆と一緒に関西方面への修学旅行に行くことが出来ました。その子は僅かなお小遣いの中から、公民館長さんと職員の方にささやかなお土産を買ってきてくれました。このことを思い出すと、今でも胸の中が白湯をいだいた時のように和みます。

或

る日のこと、村の教育次長さんが学校に來られて「明日、県の教育次長さんが村役場を訪問するとの連絡があった」と言うのです。そして「もしかしら、分校から独立校に昇格かな」などと話されました。しかし、訪問理由は期待の真逆で、閉校ということだったので。本校の校長先生はご存じだったのでしようが、教頭の私には、村の教育次長さんと同様に青天の霹靂の話でした。

(元青森県立北斗高校校長)

団体傷害保険

(団体総合生活保険)

保険期間 平成28年12月1日午後4時から
平成29年12月1日午後4時までの1年間



ご加入をご希望の方は
三潮商事までお電話ください

傷害補償:急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償します(病気は対象外)。
個人賠償責任:日常生活上の損害賠償責任を補償します。

国内外補償



月々の保険料720円で

(本人プラン1口ご加入の場合)

個人賠償責任保険金額…国内・国外1億円

(日本国内での事故に限り、示談交渉は原則として東京海上日動が行います。)

死亡・後遺障害保険金額…200万円

入院保険金日額……………2,000円

手術保険金額……………(入院中)2万円

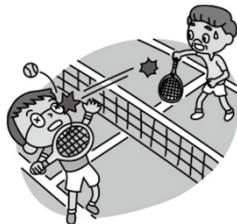
……………(入院中以外)1万円

通院保険金日額……………1,000円

傷害補償の保険料は保険の対象となる方ご本人の職種級別によって異なります。上記保険料は職種級別A(事務従事者、学生、家事従事者等)の方を対象としたものです。団体割引10%適用。

個人賠償責任

傷害補償



※このチラシは団体総合生活保険の概要について紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。
ご不明点等がある場合は、代理店までお問い合わせください。
※保険の対象となる方またはその家族が、補償内容が同様の保険契約を他に契約されているときには、補償が重複することがあります。
※ご加入者が団体の構成員でなくなった場合等、未払込みの保険料を一括して払込みいただくことがあります。

パンフレットのご請求・お問い合わせ先

<代理店>

教育厚生会の損害保険担当 **有限会社 三潮商事**
〒030-0823 青森市橋本1-2-25(教育会館3階)
フリーダイヤル **0120 310 413**
FAX017-777-0741

<保険会社>

東京海上日動火災保険株式会社 青森支店 青森中央支社
〒030-0861 青森市長島2-19-1
TEL017-775-2424

引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社

16-T17282